

2018年度 第13回 スポーツ・健康科学部教授会議事録要旨

日時： 2019年 3月 8日（金）午後 2時48分～午後 4時10分
場所： 東松山校舎 管理棟3階 大会議室
構成員： 54名（定足数27名 ※参入しない者1名）
出席数： 46名（定足数充足）
欠席者： 8名
議長： スポーツ・健康科学部長

《報告事項》

1. 2018年度 地域連携・地域貢献事業の実施報告について

議長より、今回の資料はスポーツ科学科における地域連携事業の活動報告のみとなっているが、健康科学科や看護学科においても同様な活動等を実施している場合には、同じフォーマットに取り纏めたくて、次回以降の教授会にて提示するよう要請がなされた。

2. 抗体価検査（看護学科新1年生、健康科学科新2・3年生）の実施について

議長より、資料に基づき、健康科学科新2,3年生と看護学科新1年生が、それぞれ病院実習に対応するため、必要に応じてワクチン接種を指導することを目的として、抗体価検査を実施する旨の報告がなされた。

3. その他

①学外実習、ゼミ合宿等に伴う学生引率や課外活動等における安全配慮義務とリスクマネジメントについて

議長より、学部長からの提案文書に基づいて、正課及び課外の活動において学生に対する安全配慮や教育的指導について、学部・学科内で問題意識を共有し、適正な対応がとれるよう改めて注意喚起するものであり、問題意識をもって取り組んでもらいたい旨の報告説明がなされた。必要最低限の報告や手続きを行い、学生の学外活動への参加に関与する教員は正確な情報の把握を行うとともに、学生への適切な指導、安全配慮に努めるためのチェックシートとして心に留めてほしい旨要請がなされた。

②スポーツ科学科教授より、「私立大学研究ブランディング事業」の採択結果とプロジェクトに関する報告がなされた。

《報告承認事項》

1. 2019年度 学部国際交流事業（オランダ CIOS 校教員招聘）の実施について

議長より、資料に基づき、来年度はオランダとの交流促進を中心に行うことの概要説明がなされた。併せて、新年度早々には学部国際交流委員会を開催して、今後の国際交流の在り方等について話し合いたい旨の発言があった。

2. 2018年度 スポーツ・健康科学部学位記授与式の実施について

議長より、学部学位記授与式スケジュール及び式次第の各資料に基づき、それぞれ説明がなされた。続いて、送辞者・答辞者である学生への指導について担当教員等への要請がなされた。

3. 2018年度自己点検・評価に関する対応状況に関する件について

議長より、資料に基づき、2018年度に掲げた学部の目標 ①「学習成果を把握し評価する指標の構築」、②「(教育改善以外に) 研究活動の活性化を図る取り組みや社会貢献等の教員に求められる諸活動について、その資質向上を図る取り組みの実施」に対しての内容確認と今後の検討課題の進め方について、新・旧学部長、学科主任等の暫定メンバーにて過日に行った打合せ結果に関して、それぞれ報告がなされた。

4. 山梨学院大学との単位互換に関する進捗状況等について

議長より、資料に基づき、山梨学院大学との包括協定が結ばれている中であって、両大学の関係者らにより事前の交渉が急展開で進んでおり、幾つかの具体的な取組みが検討されている旨報告があり、先ずはこれらの取組みを進めてよいかの提案がなされた。

次に、これらの取組みを行うことにより、地方創生の補助金事業（地方と東京圏の大学生対流促進事業）への申請要件の対象となり得ることから、補助金申請を行うことについても了承したい旨の提案がなされた。

このことを踏まえ、審議の結果、教授会はこれを承認した。

5. (各学科の) 学会に関する確認事項等について

議長より、年度の切り替えに伴う各学会の管理運営について、学部長からの申し送り事項（注意点）が改めて述べられた。

6. その他

特になし

《議案》

1. 2018年度 再試験にかかる判定について

議長の指名により、健康科学科主任教授から資料に基づき、再試験を実施した結果を踏まえ、学科協議会での及落再判定の結果について報告がなされ、これが承認された。

2. 2019年度 科目等履修生合否判定の執行部一任について

議長より、2019年度の科目等履修生の合否判定については、現在出願の受付中のため、本日以降年度内の教授会開催の予定が無い場合、志願者があった場合には、その合否判定に関しては執行部に一任とさせていただき、手続きを進めるとともに、4月開催の第1回教授会において事後報告のうえ追認したい旨の提案があり、これが承認された。

3. 2019年度 看護学科特任助手の就任辞退について

議長の指名により、看護学科主任教授から2019年4月1日より特任助手に就任予定であった者から一身上の都合にて就任辞退の申し出があったため、早急に本人と直接面談する予定であり、就任辞退の理由及び意思の確認が取れば、早急に必要な手続きを進めなければならない。また、後任人事については4月以降の教授会において、年度途中での採用も含めた対応を改めて協議したい旨の経過説明がなされた。

このことを踏まえ議長より、当該者からの就任辞退願いが提出され次第、学内手続きを進めることについて学部執行部に一任願いたい旨提案があり、全会一致で承認された。

4. 2019年度 スポーツ・健康科学部 3学科カリキュラム編成について

議長より、次年度各学科カリキュラム編成表については、資料のとおり各学科協議会で最終確認されたことを受け、特段の問題等がなければ教授会としてこれを承認願いたい旨提案があり、全会一致で承認となった。

5. 2019年度 学部内各種委員会委員の選出について<継続>

議長より、各学科においてあらかじめ学科主任及び次期学科主任を中心に協議のうえ、資料のとおり各学科内で調整された委員会委員となっている旨の報告説明がなされた。

このことを踏まえ、審議の結果、次年度の学部内各種委員会委員の選出についてこれらが承認（決定）となった。

6. 2019年度 客員研究員の申請について [健康科学科]

議長より、資料に基づき客員研究員の受入について、健康科学科教授から継続1件の申請があったことの報告があり、審議の結果これが承認された。

7. 兼職について

議長より、資料に基づき説明があり、これが承認された。

8. その他

①特任助手 [2019. 4. 1 就任予定] のスポーツ・健康科学研究科への進学許可について

議長より、資料に基づき、改めて2019年4月1日から本学部看護学科特任助手に就任予定の2名の大学院への進学願いが学部長及び看護学科主任宛てに提出されたことから、規程に則りこれを許可したい旨の提案あり、審議の結果、これが承認となった。

②学籍異動について<追加案件>

議長より、急きょ追加案件として学籍異動1件について審議願いたい旨提案があり了承されてのち、資料に基づき説明がなされ、これが承認された。

以 上